

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第3部門第3区分  
 【発行日】平成27年2月5日(2015.2.5)

【公表番号】特表2014-507494(P2014-507494A)  
 【公表日】平成26年3月27日(2014.3.27)  
 【年通号数】公開・登録公報2014-016  
 【出願番号】特願2013-544767(P2013-544767)  
 【国際特許分類】

C 0 9 D 5/08 (2006.01)  
 C 0 9 D 7/12 (2006.01)  
 B 0 5 D 7/14 (2006.01)  
 B 0 5 D 7/24 (2006.01)

【F I】

C 0 9 D 5/08  
 C 0 9 D 7/12  
 B 0 5 D 7/14 Z  
 B 0 5 D 7/24 3 0 3 A

【手続補正書】

【提出日】平成26年12月11日(2014.12.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

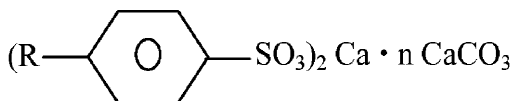
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

下記式：

【化1】



[式中、RはC<sub>12</sub>~C<sub>20</sub>の脂肪族鎖であり、nは20である]の活性物質と、腐食防止顔料と、充填剤混合物と、希釈剤又は担体と、を含む、腐食防止組成物。

【請求項2】

前記活性物質が、前記組成物の30~45重量部の量で存在する、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

少なくとも1重量部の前記腐食防止顔料を含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項4】

充填物質は、前記組成物の35~40重量部の量で存在する、請求項1に記載の組成物。

【請求項5】

前記腐食防止顔料が、マグネシウムのオキシアミノリン酸塩であり、前記充填剤混合物が、SiO<sub>2</sub>-Al<sub>2</sub>[(OH)<sub>4</sub>Si<sub>2</sub>O<sub>5</sub>]であり、前記希釈剤又は担体が、鉱油である、請求項1に記載の組成物。

【請求項6】

前記希釈剤が、前記腐食防止組成物の少なくとも10重量部の量で存在する、請求項1

に記載の組成物。

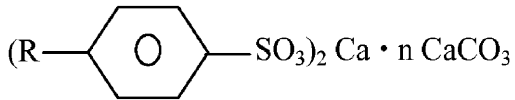
【請求項 7】

- 10 ~ 100 の温度にわたって安定した粘度を有する、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 8】

腐食防止組成物の製造のためのプロセスであって、下記式：

【化 2】



[ 式中、R は C<sub>12</sub> ~ C<sub>20</sub> の脂肪族鎖であり、n = 20 である ] の活性物質を攪拌する工程と、腐食防止顔料及び充填剤混合物を前記攪拌された活性物質に、それらが活性物質中に速やかに分散し、混合、攪拌されてブレンドを形成するように十分にゆっくり加える工程と、鉱油を加えて混合した後、得られた生成物を 300 メッシュのフィルターを通して濾過する工程と、を含む、プロセス。

【請求項 9】

プロセスの各工程において、各成分が加えられる前に前記形成されたブレンドが完全に分散される、請求項 8 に記載のプロセス。

【請求項 10】

請求項 1 ~ 7 のいずれか一項に記載の腐食防止組成物を含むコーティングを有する金属基材。